

新
和



常球光
SLATE - Permeable Series - Warm Light



ナチュラル光
SLATE - Permeable Series - Cold Light

天然石シート

施工説明書



板岩一般系列
SLATE - Ordinary Series

必ずお読みください

- ◎石シートは色、凹凸、模様、厚さ、重さが一枚一枚異なりますのでご注意ください。
 - ◎この施工方法は、不陸がない平滑な下地専用の施工方法です(不陸：1mm未満 目安)。
 - ◎施工前に、この施工説明書をよく読み、正しく施工してください。
 - ◎施工される前に、品番及び輸送時の破損・傷の確認をお願い致します。そのあとの責任は負いかねますのでご注意ください。
 - ◎当製品は、建築基準法・火災予防条例などの法令・法規に従って施工してください。
 - ◎湿気を帯びた下地、施工後に湿気を帯びる可能性のある下地には施工しないでください(剥がれや浮きの原因になります)。
 - ◎搬入時、現場内での運搬は、天然石シートがたわむため、二人以上で作業を行ってください。
 - ◎5℃以下の環境では施工しないでください(接着剤の硬化不良の恐れがあります)。
 - ◎施工中・施工後の1週間は十分な換気を行ってください。
 - ◎本製品は、事業者を対象とした業務用製品ですので、廃棄する場合は産業廃棄物として処理してください。
- 【製品残材(不燃ごみ)・段ボールケース(紙類)】
- ◎輸入品につき、為替レート変動により価格変更、仕様変更、廃番とさせていただくことがございますので予めご了承ください。



安全についてのご注意

下記の注意事項は、ケガや事故を事前に防止ためのものです、必ずお守りください。

注意事項

- 指定の専用接着剤・専用仮留めテープ以外は使用しないでください。
- 下地施工は弊社が指定する方法を厳守してください。

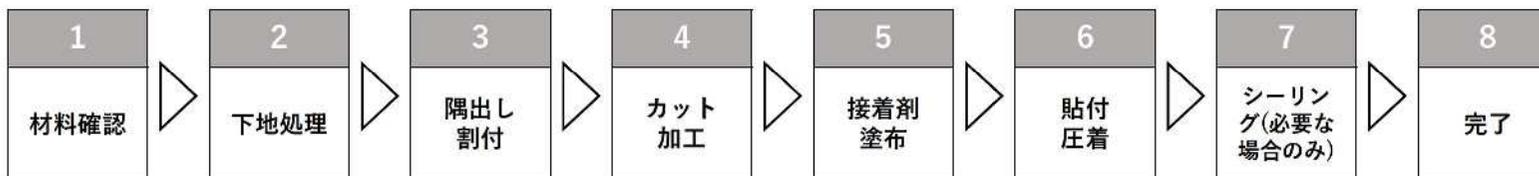
- 運搬・作業時には滑り止めの手袋を着用するとともに、加工時に粉塵発生するため、保護マスク・保護メガネを着用してください。尚、防塵丸鋸を使用し、換気をよくして作業を行ってください。もし、粉塵が皮膚についたり、目・鼻・口に入った場合、速やかに水で十分洗い流して下さい。また、異常を感じたら、直ちに医師の手当てをお受けください。
- カット・加工した端部で手を切る可能性があるため、必ず端部をサンドペーパーで面取りをしてください。
- 使用する専用接着剤・専用プライマには有機溶剤が含まれているものがありますので、使用時には十分換気するとともに、火気に十分注意してください。

想定される危険性

剥がれによる落下の恐れ

ケガもしくは健康障害を生ずる恐れ

施工の手順



商品仕様

| 品名 | サイズ(mm) | 梱包入り数 |
|---------------------------------|---|----------|
| NALEXIBLE STONE (ナレキシブルストーン) | W610*H1220*T3(±2mm) W1220*H2440*T3(±2mm) | 1~10枚/梱包 |

| 別売施工部品 | | | サイズ・容量 | 梱包入り数 | |
|--------|--------|-----|--------|------------|-----|
| 補助部材 | アルミ金物 | 平目地 | 凹型 | L = 2500mm | 10本 |
| | | | 凸型 | L = 2500mm | 10本 |
| | | 入隅 | | L = 2500mm | 10本 |
| | | 出隅 | | L = 2500mm | 10本 |
| | 専用ローラー | | 伸縮タイプ | 1本 | |
| | 専用保護剤 | | 1L | 1本 | |

加工工具

加工に関する道具は下記をお使いください。但し、バリや欠けが起こらないように刃物は新しいものをお選びください。

① 切断加工

防塵丸鋸(チップソー・ダイヤモンドソー) 金ハサミ、万能ハサミ、カッター、金切り鋸、デコラ鋸

施工時における切断用刃物について：

刃物の規格は「外径」「刃厚」「刃数」からとなっております。「外径」「刃厚」はお手元のハンディソーにあったものをご使用ください。「刃数」はできるだけ多い物をご使用ください。

② 穴あけ加工

ドリル、ホールソー、ルーター、トリマー

③ 仕上げ

サンドペーパー、ヤスリ、デコラカンナ

施工手順A (ハードタイプの場合)

① 下地確認

- 適用な下地：合板・石膏ボード・コンクリート・ガラス・アクリル等。
- 下地は不陸のないように仕上げる
- 下地表面のごみ、油、錆など接着不良の原因になりますので、よく落とし、充分に乾燥させてください。
- リフォームなど下地に壁紙が貼ってある場合、壁紙を剥がしてから施工してください。
壁紙を剥がすことで下地の表面強度の低下が考えられる場合は補修を行ってください。
- 下地材は油で汚れたり、ペンキ塗装をされている場合は新規に壁を作るか、塗装を除去してから施工してください。

② 隅出し・割付

- 石シートの寸法・形状に合わせて、下地に隅出し、割付を行ってください。
- 下地または化粧材の貼り合わせ位置・塗布位置をお決めください。

③ プライマーの塗布(必要な場合のみ)

- 石シート裏面や下地にプライマーを塗布し、乾燥させてください。



●プライマーは薄めずにそのままご使用ください。

●塗装面、プラスチックなど接着しにくい材料、ケイ酸カルシウム板など表面強度の弱い材料を使用する場合や耐水接着性の要求される場所に施工する場合には使用する必要があります。

推奨：ボンド KONISHI 「ボンド シールプライマー#25」

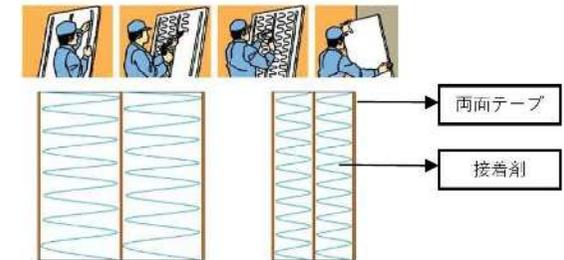
④カット・加工

- 石シートは電動丸鋸、鋸、金ハサミ、万能ハサミで切断できます。
- 丸鋸にて切断時には必ず当木を用いて、切断を行ってください。
- 丸鋸での切断は裏面から行ってください。
- 粉塵が出ますので、必ず防塵マスクとゴーグルを着用してください。
- 着衣は長袖の作業着を着用してください。
- カット面は目の細かいサンドペーパーを当木に添えて軽く糸面取りしてください。
- 施工用具の使用は弊社の使用説明書に従って取り扱ってください。



⑤接着剤の塗布（ハードタイプの場合）

- 石シート裏面のあらかじめ定めた位置に接着剤を塗布してください、原則としてはピード状(線状)塗布を行ってください。
- 接着剤は1本あたり10～20mの使用量となります。
- 曲面に使用する場合は石シートの接着面に対し、両面テープの本数、接着剤の塗布の本数をふやしてください。
- いったん硬化した接着剤は有機溶剤で取り除くことができません。
- 石シートの表面などに付着した場合には、速やかに乾いた布または少量の有機溶剤を含ませた布で拭き取ってください。尚、有機溶剤を使用する場合には、石シート表面に影響がないか確認の上ご使用ください。



推奨：ボンド KONISHI 「ボンド MPX-1」または 大建化学「ネオピタ#メンテナンス」

ボンド KONISHI 「ボンド TMテープ W1-

⑥貼付け・圧着

- 石シートを所定の位置に貼り合わせを行ってください。
石シートの貼り付けは接着剤を塗布後10分以内に行ってください。
- 石シートを貼付ける際に、中央部に浮きが発生しないようにご注意ください。尚、貼り付けは二人以上で行ってください。また、貼付け時に開口部・切り欠き部に歪みが発生しないようにしてください。
- 石シートの上から専用ローラーにて両面テープの位置を十分に加圧し下地面を密着させてください。
- 天井に貼る場合、ビス止め、釘など必ず下地材に支持されるよう被着材を固定してください。



UTC R-1000
伸縮タイプ

推奨：弊社専用 ロールラー 「UTC R-1000」

⑦ジョイント処理

A・突き付けの場合

- マスキングテープを被着材両サイドに貼り付け、奥までしっかりとシリコーンを注入してください。
- ヘラなどを用いて、余分なシリコーンをかき取ってください。
- マスキングテープをゆっくりと内側に剥がしてください。
- 出隅は切った後にサンドペーパーで面取りを行ってください。

B・金物使用の場合

- 仮止め両面テープを金物と壁など接着面に貼り付け、しっかり固定を行ってください。
- 石シートを金物に合わせて、石シートの裏面に両面テープ及び接着剤を使い、貼り合わせを行ってください。石シートの貼り付けは接着剤を塗布後10分以内に行ってください。
- 石シートを貼付ける際に、中央部に浮きが発生しないようご注意ください。尚、貼り付けは二人以上で行ってください。また、貼付け時に開口部・切り欠き部に歪みが発生しないようにしてください。
- 石シートの上から専用ローラーにて両面テープの位置を充分に加圧し下地面を密着させてください。

推奨：ボンド KONISHI 「ボンド WF003N」



施工手順B（布タイプの場合）

①下地確認・②隅出し割付・③プライマー塗布はハードタイプに準ず

④カット・加工

- 平らな作業台に置き定規を用いてカッターナイフにて切断。
- 曲線での切断は予め下書きし金ハサミにて切断。

⑤接着剤の塗布

- 接着面とシート裏面に速乾ボンドを用いてハケまたはヘラにて、まんべんなく塗布し、接着剤が乾き次第、片側よりヘラまたはローラーにて圧着貼り（ただしその際浮きの発生やヨレが無いよう慎重に施工願います）。

推奨：ボンド KONISHI 耐熱ハケ塗HG



施工手順C（透過タイプの場合）

①下地材

厚さ3mm～5mmの亚克力板またはガラス板を使用

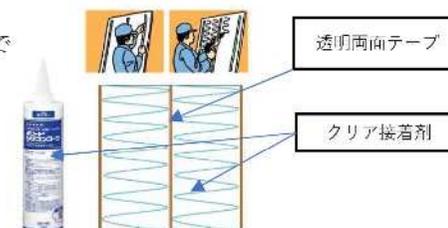
②接着剤の塗布

●石シート裏面のあらかじめ定められた位置に接着剤（クリア）を塗布してください、透明の両面テープを併用し原則として300～500mm間隔でビード状(線状)塗布を行ってください。

推奨：ボンド KONISHI「シリコンコーク」

③照明

●光源は最低150mm以上離してください。



コーティング（フロロサーフFS-6050シリーズ）

- 水またはアルコールで10～20倍に希釈して使用できます。
- 塗布する面に埃や水分が付着していると密着性が損なわれますので、極力これを取り除いてください。
- コーティングは刷毛やディップ（浸漬）などで簡単に行え、常温で乾燥後、水や油を強力にはじく被膜ができます。
- 乾性被膜で潤滑性があり塗布後も常温乾燥だけで機能は得られるが、さらに60～80℃で10分間加熱することで、耐久性が向上します。

在庫・保管に関して

- 在庫保管は直射日光や雨のあたる場所を避け、風通しの良い屋内に保管してください。
- 地面への直置きは避け、平らな場所でパレットなどの上に平積みしてください。壁などに立てかけると、反りの原因になりますので、絶対におやめください。

